

平成24年8月25日
KIPN例会

ICTラウンドでここをチェック！ 耐性菌検出患者の隔離予防策



先端医療センター病院
感染管理認定看護師
大東 芳子

接触感染予防策の基本

- 標準予防策に加え接触感染予防策を実施
- 手指衛生の徹底
- 原則として個室管理
- 適切な个人防护具の使用
- 患者専用の看護物品を使用
- 環境整備の徹底

ICTラウンドでのチェックポイント

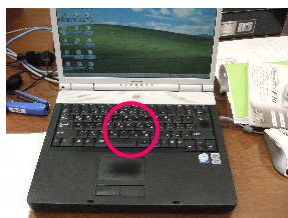
- ①手指衛生のタイミング
- ②个人防护具の正しい着脱
- ③患者・家族への指導
- ④環境整備
- ⑤マニュアルの遵守状況



汚染の強い環境はどこでしょう



カルテの表紙



キーボード



点滴作成台の
引き出しの持ち手



手洗いの
ボール部分

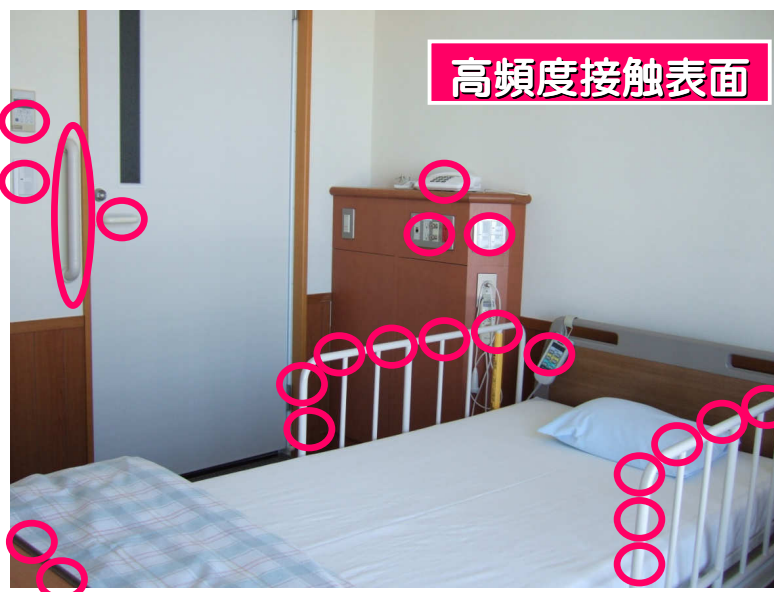


ワゴンの持ち手



ドアの取っ手

どんなところが汚染されているか



高頻度接触表面

環境表面での病原体生存期間

菌種(あるいは属名)	環境での菌の生存期間
アシネトバクター属菌	3日～5ヶ月
大腸菌	1.5時間～16ヶ月
肺炎桿菌を含むクレブシエラ属菌	2時間～30ヶ月以上
緑膿菌	6時間～16ヶ月(乾燥局面:5週間)
セラチア・マルセッセンス	3日～2ヶ月(乾燥局面:5週間)

多剤耐性グラム陰性菌感染制御のためのポジションペーパー 日本環境感染学会 より抜粋

②個人防護具の正しい着脱



どこで着脱するか？

入室時には個人防護具を装着し、
病室から出る前には廃棄する

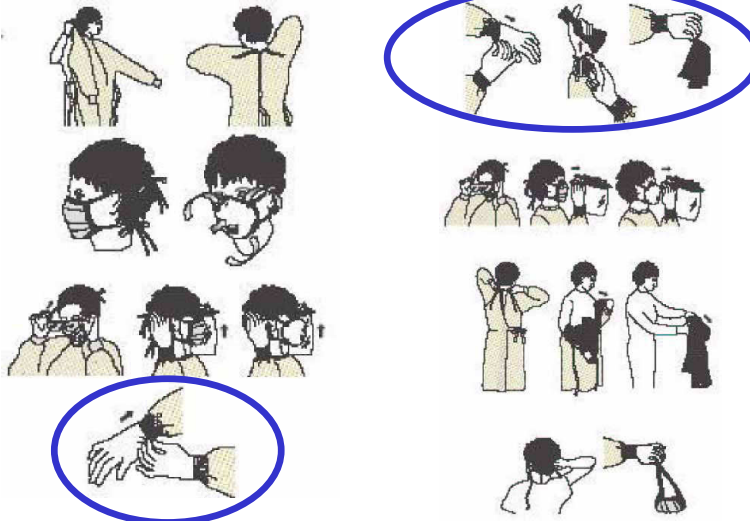


Guideline for Isolation Precautions : Preventing Transmission of Infectious Agents in Healthcare Settings 2007



ここを
チェック！

着脱の順番



Guideline for Isolation Precautions : Preventing Transmission of Infectious Agents in Healthcare Settings 2007

③患者・家族の指導

- 面会の制限
- 患者・家族への手指衛生指導
- 個人防護具着用の注意点



④環境整備

- 高頻度接触表面を重点的に行う
- **誰がいつ**環境整備をするか
- **整理整頓**はできているか
- **水周りの環境整備**はどうなっているか



ここを
チェック!

⑤マニュアルの遵守

- マニュアルが遵守されているか確認
- **マニュアルは遵守できる内容かどうか**
 - ・マニュアルを見ていつでも誰でもが実践できるかどうか
 - ・マニュアルの電子化(リンクを付けて検索しやすく)
 - ・隔離予防の具体策を詳細に記載

ICTラウンドでのチェックポイント

- ①手指衛生のタイミング
- ②个人防护具の正しい着脱
- ③患者・家族への指導
- ④環境整備
- ⑤マニュアルの遵守状況

ご清聴ありがとうございました

